

特集

ますます進化する「奈良の医療」

特集

県民ニュース

奈良を知ろう

暮らしに役立つ

お知らせ

周産期医療



安心して出産ができる体制を整えています

救急医療



県内全域を迅速にカバーするドクターヘリを配備しています

がん医療



がんの相談窓口です  
がん診療の拠点となる病院にあります

県では、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らし続けることができるように、医療提供体制の充実に取り組んできました。

これまでに、新しい奈良県総合医療センターの整備、南奈良総合医療センターの開設、奈良県立医科大学附属病院の新病棟竣工などにより、県立系の病院が充実してきました。

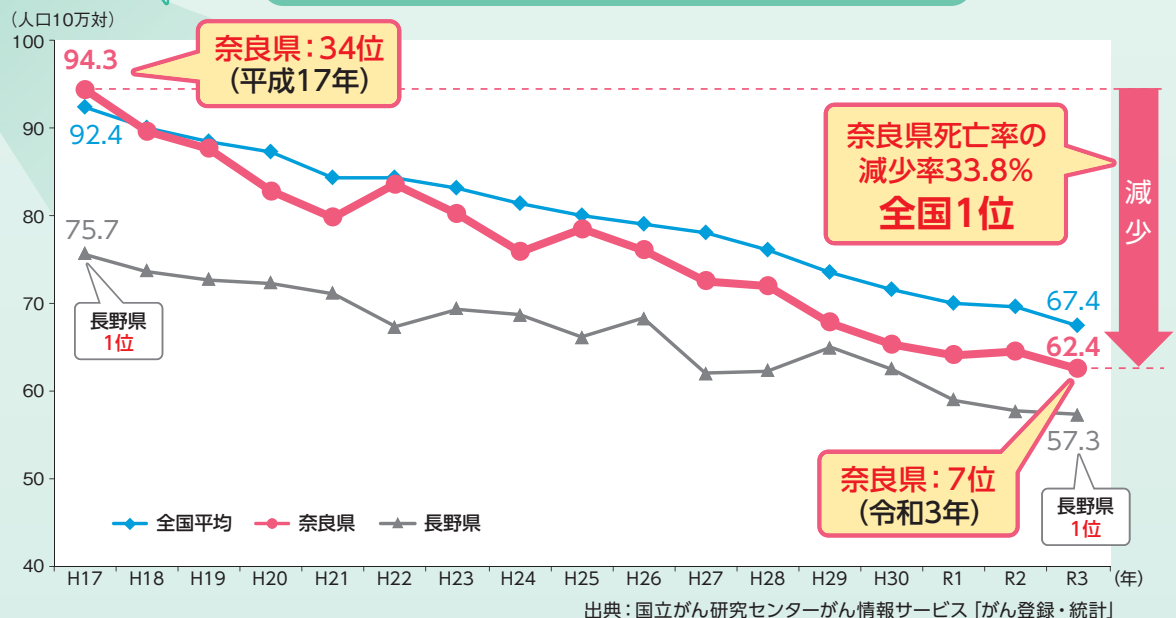
その結果、新型コロナウイルス流行下においても、これらの県立系の病院が、いち早く診療・検査・入院の体制を整え、奈良県の新型コロナウイルス医療の中核を担うことで、医療提供体制を維持してきました。

県では、これからも県民の皆さんが安心して医療提供体制の充実を図っていきます。

今回の特集では、奈良県のがん医療、周産期医療、救急医療のいまを、奈良の医療の進化を支える医療者の声とともに紹介します。

日本人の2人に1人が罹患するという「がん」。奈良県のがん死亡率は、目に見えて改善してきました。

がんの75歳未満年齢調整死亡率の推移



出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」

「年齢調整死亡率」とは、年齢構成の異なる地域間で死亡状況の比較ができるように年齢構成を調整した死亡率のこと。